

UltiMate 3000 オートサンプラーを 快適にご使用いただくために

オートサンプラーの冷却部が消耗すると、カローセルの冷却に時間がかかる場合もあり、生産性を大きく下げてしまいます。また、システムを構成する他のモジュールに影響を与え、システム自体が正常に動作しないことがあります。駆動部であるカローセルの不具合でも、同じような現象が見られます。

こんなことはありませんか？

- カローセルの動きが鈍くなってきた
- 冷却に時間がかかるようになった



交換作業、動作確認まで含めて通常よりもお求めになりやすい価格でご提供します！

Rotary feedthroughの交換により、予期しないオートサンプラーの故障を防ぎ、ダウンタイムを軽減、さらに修理費用も抑えることができます。装置をできるだけ長くご使用いただくためにも効果的です。



カローセル



冷却ユニット

UltiMate 3000 オートサンプラーRotary Feedthrough交換パッケージキャンペーン

パッケージ内容

オンサイト作業を含むパッケージです

Rotary feedthroughと5時間のオンサイト作業を含みます。5時間を超える作業をご希望の場合は、追加のお見積りとなります。また、出張費は別途お見積りとなります。

2つのタイプどちらも価格は同じです

インジェクション法が異なる2つのタイプがあります。担当のエンジニアにご相談ください。

Ordering information

製品名	製品番号	希望小売価格	キャンペーン価格
Thermo Scientific™ UltiMate™ 3000 オートサンプラー Rotary Feedthrough交換パッケージ	701-J04232	¥742,500	¥654,000

対象機種：Thermo Scientific™ UltiMate™ 3000 HPLCシステム

キャンペーン期間

2025年3月31日(月) 弊社受注分まで

研究用에만使用できます。診断用には使用いただけません。

© 2025 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.

All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.

記載の価格は 2025 年 1 月現在のメーカー希望小売価格です。消費税は含まれておりません。

実際の価格は、弊社販売代理店までお問い合わせください。

本誌掲載のキャンペーンは日本国内のお客さまのみ有効です。また、同製品の他のキャンペーンと重複してご利用いただくことはできません。

価格、製品の仕様、外観、記載内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

標準販売条件はこちらをご覧ください。 thermofisher.com/jp-tc IES508-A2501OB

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

お問い合わせはこちら thermofisher.com/contact

thermo scientific